

Company Profile

会社案内

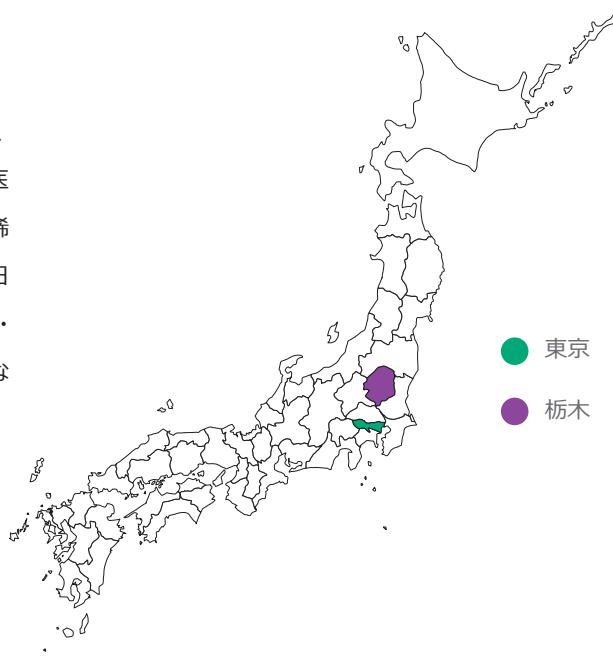


私たちについて

B. Braunは医療テクノロジーのリーディングカンパニーとして、世界のヘルスケアの発展を推進しています。1839年創立のファミリー企業として、現在は約200か国の医療現場を支える製品・サービス・ソリューションを提供しています。多様な社員の発想が生むイノベーションを力に、スマートソリューションと新たな基準を通じて、カスタマーの「真のパートナー」であり続けます。



ビー・ブラウンエースクラブ株式会社は1986年の設立以来、B. Braunグループの日本法人として、安全で高品質な製品・サービスを医療現場へ提供してきました。栃木県に外資系医療機器メーカーとしては稀な国内製造拠点を有し、その強みを生かして国内外へ製品を供給し、日本と世界の医療に貢献しています。コンプライアンスを徹底し、社員の健康・安全を大切にしながら、挑戦を後押しする職場環境を通じて、持続可能な医療と社会に貢献してまいります。



私たちが目指す未来

ビジョンとミッションを掲げ、B. Braunは医療テクノロジーカンパニーとして、専門知識とイノベーションで医療を牽引し、加速するヘルスケアの進化をリードする存在であり続けるために、さらなる成長を目指します。



Vision

わたしたちは世界の人々の健康を守り、向上させていきます。



Mission

Sharing Expertise (専門知識の共有) と技術力で、ひとつ先の医療を牽引していきます。

6つのバリュー

私たちの土台となる6つのバリュー：「サステナビリティ」、「イノベーション」、「効率性」、そして私たちの企業カルチャーでもある「信頼」、「責任」、「多様性」。これらのバリューは、企業の姿勢のみならず、社員1人ひとりの日々の仕事の中に息づくものです。経営判断、製品・サービスの開発、業務プロセスや働く環境など、すべての土台となるのがバリューなのです。



サステナビリティ (持続可能性)
持続可能性を重視



信頼
信頼と協働



イノベーション (革新性)
イノベーションを推進



責任
責任ある行動



効率性
強みを結集



多様性
多様性の尊重



社長メッセージ



私たちは、世界をリードするメディカルテクノロジーカンパニーとして、「わたしたちは世界の人々の健康を守り、向上させていきます。」というビジョンを掲げ、医療現場に寄り添い続けています。

日本法人であるビー・ブラウンエスクラップ株式会社は、40年以上にわたり日本の医療現場を支え、その進歩を支援してまいりました。そして今、私たちは「Reborn」をテーマに、さらに成長するために生まれ変わります。

高品質な製品、多様な発想から生まれるイノベーション、そして日本で培った経験が、私たちへの信頼を支えています。栃木県の製造工場では、全世界で使用される局所麻酔針の生産などを通じて、日本からも世界の医療に貢献しています。

医療現場のニーズを捉え、責任ある対応と改善を重ねながら、「信頼できる真のパートナー」として持続可能な医療を支えてまいります。

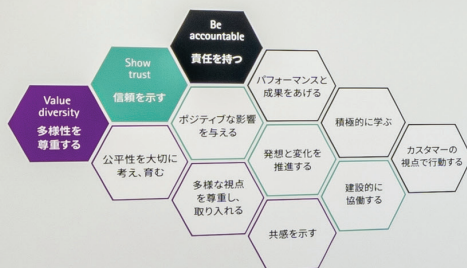
医療従事者のそばで。

患者さまの人生に寄り添いながら。

より良い医療と未来のために。

代表取締役社長

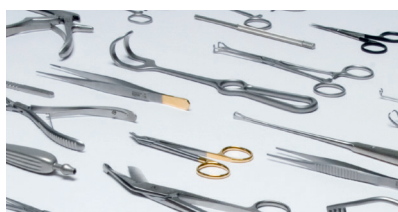
丸上琢也



バリューを創り出す製品ポートフォリオ

ドイツと日本の専門知識・知見・技術力を結集し、各製品を通じて、主要な治療領域に、効果的な医療ソリューションを届け、進化させ続けることで、日本の患者さまのQOL向上とヘルスケアの未来に貢献します。

鋼製手術器具



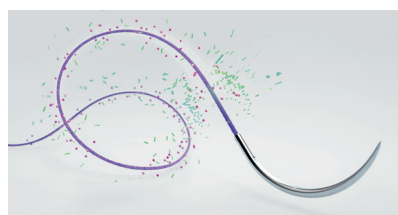
一般手術用から各診療科向けの専門的な鋼製器具まで幅広い品目を揃えています。ドイツAesculap社が150年以上培った知見のもと、マイスターの技術と先進技術を融合した自社一貫生産体制のもと精密性及び機能性に配慮した製品づくりをおこない、Aesculapブランドを提供しています。

内視鏡外科



標準治療として定着した内視鏡外科手術においては、呼吸器外科・一般外科・婦人科・泌尿器科を中心に、ドイツで開発・製造した鉗子には、1本で複数の役割(把持・剥離・切開やシーリング)を持つものもあります。1本で複数の役割を果たせることから手術時間の短縮と合併症の軽減を意図して、患者さまの負担軽減に貢献いたします。

縫合製品



創傷閉鎖(ウンドクロージャー)製品として、日本では合成吸収糸(モノシン/モノプラス/ノボシン)*と皮膚用接着剤を取り扱っています。スペイン・バルセロナ近郊Rubi製の品質管理のもとで製造された縫合糸に鋼製手術器具メーカーの技術を生かした針を組み合わせ、医療に貢献します。

* 販売名: モノシン 承認番号: 22100BZX00712000

* 販売名: モノプラス 承認番号: 22000BZX00481000

* 販売名: ノボシン 承認番号: 23000BZX00261000

滅菌コンテナシステム



滅菌コンテナシステムメーカーとして、1971年に世界初の滅菌コンテナを開発し、洗浄滅菌が必要な器械の保管・搬送・安全な回収を含む供給プロセスにおいて、標準化および管理に配慮した製品を提供しています。また、複数のモデルとサイズを展開し、手術器械の洗浄滅菌処理に対応しています。

歯科治療



歯科治療分野では、世界にその品質を誇る外科器具を中心に、最新のインプラント治療にも対応する製品群を展開するとともに、口腔内治療で注目が高まる衛生管理や器具の再生処理を通じて、患者さまが安心して治療を受けられるよう支援しています。

水頭症治療用シャントバルブ



1999年、ドイツ・Miethke (ミートケ) 社との提携開始以来、姿勢変化に応じ開放圧が自動的に変化する特長を備えた重力可変式シャントバルブを日本をはじめ世界各国に提供しています。常に、よりよい製品の開発および既存製品の改良を継続しています。

整形外科 (人工股関節)



変形性関節症や大腿骨頸部骨折の治療に用いる人工股関節を提供しています。削る骨を少なくすることで、患者さま自身の骨をできるだけ生かし、将来的な選択肢を多く残すことができる「骨温存」を提唱するとともに、体型や骨質に合わせて選べる幅広いラインアップを提供しています。

脳神経外科 (脳動脈瘤クリップ)



脳動脈瘤は頭蓋内の血管に生じる異常なコブで、破裂するとクモ膜下出血に至る可能性があるため、破裂予防として動脈瘤の頸部 (ネック) に留置し、動脈瘤への血流を遮断するインプラントが脳動脈瘤クリップです。

血管内治療 脳血管内・IVR領域 (ヒストアクリル*)



ヒストアクリルは、主成分NBCA (n-butyl-2-cyanoacrylate)が血中のヒドロキシイオンと反応して重合・硬化する液体塞栓物質で、生体凝固能に依存しない機序により凝固能が低下した状態でも塞栓効果を発揮します。日本では適応範囲の広い製品としてIVR領域・脳血管領域・内視鏡領域で使用されています。

* 販売名：ヒストアクリル 承認番号：22500BZX00183000

整形外科 (人工膝関節)



当社は人工膝関節置換術における確かなパートナーとして、インプラント製造施設、開発体制、バイオメカニクス研究および材料開発を基盤に、人工膝関節ポートフォリオを展開しています。

整形外科 (ナビゲーションシステム)



当社のナビゲーションシステム*は、術前・術中の画像データの入力を必要としません。

【TKA(人工膝関節置換術)】 術中のキネマティックデータおよび解剖学的ランドマークの登録により、下肢機能軸と骨切り角度・骨切り量を高精度にリアルタイム計測します。

【THA(人工股関節置換術)】 術者が必要とする術中計測に対応した複数のプログラムを選択することができます。

* 販売名：Orthopilot Eliteナビゲーションシステム
 認証番号：302AFBZX00122000

脊椎脊髄外科 (ペディクルスクリュー)



ペディクルスクリューシステム*は、変性疾患や外傷などに対する脊椎固定術で用いられる背骨固定用スクリューです。そのデザインの特長により、骨内での引抜強度を高め、効率的に脊椎の矯正・固定を行うことができます。

* 販売名：Ennovate スパイナルシステム(滅菌)
 承認番号：23100BZX00025000

輸液療法



針刺し事故防止機構付き／血液曝露防止弁付き静脈留置針「イントロカンセーフティ3*」をはじめ、陽圧置換式ニードルレスバルブ、輸液セット、三方活栓、逆流防止弁など輸液療法に用いる関連製品を幅広く提供しています。

* 販売名：イントロカン セーフティ
 認証番号：223AABZX00030000

脊椎脊髄外科 (椎体間ケージ)



椎体間ケージは、脊椎固定術における固定性を高めたい場合にペディクルスクリューと併用します。椎間板を除去したスペースへ埋入して上下椎体の癒合・安定化を図るデバイスで、チタンコーティングにより骨癒合を促し、高い初期固定力、骨に近い弾性、術後の画像評価のしやすさという特長を兼ね備えています。

整形外科 (骨折治療)



高齢者に多い4大骨折のうち、大腿骨転子部骨折および上腕骨近位部骨折の治療に関する製品を提供しています。

疼痛管理・局所麻酔



栃木工場で製造した針とドイツ・米国で製造されたカテーテルを国内でキット化した「ペリフィックス*」をはじめ、末梢神経ブロック用の末梢神経刺激装置および末梢神経ブロック針を提供し、無痛分娩を含む産科麻酔など疼痛管理の質の向上に貢献しています。

* 販売名：ペリフィックス
 承認番号：20200BZY00051000

創傷管理



抗菌性創傷被覆・保護材「プロントザン*」は、ウンドハイジーンの実践に役立つ特徴を備えています。プロントザンソリューションは、生理食塩水や水道水・石鹼を使わずに創部を衛生的な状態に整えるためのオプション品です。創部へプロントザンゲルを塗布し、バイオフィーム等の再形成を予防し、感染リスクを低減しながら円滑な治癒を期待します。

* 販売名：プロントザン

承認番号：23000BZI00005000

パワーシステム



ドイツ・Aesculap社は1904年に手術用機器としてパワーシステムを開発して以来、1世紀超にわたり電動モーターを医療用途に最適化するとともに、日本市場のニーズを反映したドイツ製の日本向けモデルを多数

コンチネンスケア



間欠泌尿器用カテーテル「アクトリン*」は、尿意消失や神経因性膀胱、前立腺肥大症等の下部尿路閉塞により排尿が困難な方の自己導尿に用いる単回使用カテーテルで、親水性潤滑剤コーティングにより開封後すぐに使用でき、操作性にも配慮された設計になっています。採尿バッグ一体型など、患者さまの状態に合わせた製品も提供しています。

* 販売名：アクトリン

認証番号：303AABZX00060000

獣医療



Aesculapブランドの獣医療製品は、欧州畜産を起点に大動物向けから犬・猫向けへ領域を拡大し、日本国内でも展開しています。



栃木発 製造エクセレンス

B. Braunグループの製造拠点の中でも、栃木工場は精密な技術と安定した高品質を強みに、製造のエクセレンス（卓越性）を評価されています。

栃木工場は、硬膜外麻酔などで使用される局所麻酔針の主要生産拠点として、多くの製品を製造し、世界各国へ供給しています。安定した生産体制と熟練スタッフの高い技術が、その確かな品質を支えています。

2017年には需要拡大に対応した新工場を竣工し、自動化設備の導入によって安定供給体制を強化しました。現在はドイツ本社と連携し、生産プロセス改善や設備開発を進め、今後の市場ニーズに応える技術基盤づくりを継続しています。

外資系医療機器メーカーが日本に製造拠点を有することは稀であり、“Made in Tochigi”への信頼を強みに、栃木工場は今後も世界の医療現場を支える重要拠点として役割を高めていきます。



品質へのこだわり、製品価値を維持する

エースクラップテクニカルサービスセンター（ATSC）

栃木工場の「エースクラップテクニカルサービスセンター（ATSC）」では、モーター製品から硬性内視鏡、手術器具まで幅広い修理・メンテナンスを行っています。修理は、ドイツで研修を修了した技術者、または同等の訓練を受けた技術者が担当し、高い品質を維持しています。手術器具の再生により手術中の破損リスクを低減し、「安全性」と「経済性」の両立を支援するとともに、製品を良好な状態で長く使用できる体制を整えています。



ISO 認証

ISO13485

医療機器の品質マネジメントシステムに関する国際規格

ISO14001

環境マネジメントシステムに関する国際規格

ISO45001

労働安全衛生マネジメントシステムに関する国際規格

サステナビリティと責任

「サステナビリティ」はB. Braunの価値の一つとしてグループ戦略に組み込まれており、「イノベーション」「効率性」とともに、事業を推進する原動力となっています。

東京本社（2026年4月移転）：

働く環境をよりサステナブルに

サステナビリティの実践は、働く場所から始まります。

ペーパーレス化を推進

リユース/リサイクルを日常に
(廃棄物マネジメント)

ハイブリッドワークを前提に、オフィスを最適化

フリーアドレス/カフェスペースで、部門を越えた自然な
コミュニケーションを促進



B. Braunグループでは、「環境 (Environment)」、「社会 (Society)」、「ガバナンス (Governance)」の3つの観点を重要な柱とした「ESG」のもと、サステナビリティを推進しています。

環境への取り組みやCSR活動にとどまらず、製品やソリューションを安定的に供給し続けることのできる組織であることが、患者さまのQOL向上および医療への貢献につながると考えています。それぞれの「ESG」の領域において数値目標を掲げるとともに、グループ全体および各地域・各国における取り組みを通じて、同じゴールの実現に向けて活動を進めています。



ビー・ブラウンエスクラップ株式会社においても、この枠組みのもと、日本ならではの取り組みを進め、日々の業務や社内外の活動を通じて、持続可能な社会の実現に貢献しています。



食品・書籍寄付、地域クリーンアップなどの社会貢献活動

社員食堂「Green Cafeteria (グリーンカフェテリア)」におけるフードロス削減やリサイクルの取り組み

医療機器の寄贈 (Japan Heartを通じた支援)

私たちのカルチャー：信頼、責任、多様性

社員一人ひとりがコンプライアンスを遵守し、コア・コンピテンシーを発揮し、日々の業務に取り組んでいます。それらがB. Braunの「信頼」、「責任」、「多様性」という企業カルチャーを育むのです。また、社員の自発的な挑戦と成長を支え、持続可能な組織を目指しています。

コア・コンピテンシーを通じたカルチャートレーニング

B. Braunの9つのコア・コンピテンシー**を発揮し、企業カルチャーを自分ごとにする全社員参加型トレーニングです。「多様性」の視点で対話し、挑戦をやり遂げる「責任」を育み、挑戦と成果を透明性高く正当に評価し、社員と上司・会社間の「信頼」を深めます。

** コンピテンシー = 高業績者の行動特性

次世代リーダー育成プログラム

Next Management Circle (NMC)、ネクストマネジメントサークルは、中間管理職の強化を通じて、会社全体で次世代のリーダーとなる人材を育成し、持続可能な組織を築くことを目的としたプログラムです。選抜されたメンバーは、各種制度・研修を活用して必要なスキルや経験を身につけ、部門横断のプロジェクトに主体的に取り組めます。

女性ネットワーク

BB Bloom (ビービーブルーム) は、女性のキャリアや働き方に焦点を当て、つながり・学び合い・成長を支えるコミュニティです。相互支援を通じて、ウェルビーイングとリーダーシップの向上を後押しします。

挑戦を行動に変える取組み

どんな小さな挑戦も歓迎し、組織全体で一步を踏み出す行動を広げていきます。「挑戦」を合言葉で終わらせず、日々の実践として積み重ねることで、成長と前向きな循環につなげます。

社内インターンプログラム (1~3カ月)

勤務地や職種を問わず、社員が自ら手を挙げて応募し、社内の異なる部門で未経験の業務に集中して挑戦できるプログラムです。実務(On-the-Job)を通じて視野とスキルを広げ、受け入れ先部門からのフィードバックを通じて学びを振り返ることで、自信の醸成と次のキャリアの選択肢につなげます。





管理職研修プログラム

新任マネジャーから経験を積んだラインマネジャーまで、役割理解とチームマネジメントの基礎・実践を体系的に磨くプログラムです。レベルに応じた学びを通じて、現場で再現性のあるマネジメントスキルを強化します。

セールストレーニングプログラム

医療現場の課題を起点に、顧客に寄り添った提案力を磨くセールストレーニングです。フィードバックを通じて学びを日々の実践につなげ、医療現場で選ばれる提案につなげます。

B. Braunグループ全体で統一された研修システム

グローバル共通のトレーニングマネジメントシステムにより、研修カタログから必要な科目を選択して受講でき、評価から受講履歴までを一気通貫で管理します。日本ではJapan Learning Solution (JLS) のもと、プロジェクトリーダー研修やコンプライアンス研修、デジタルワークショップ、リーダーシップメンバーの経験を共有する場など、さまざまな学びを提供します。

Aesculap Academy (エースクラップアカデミー)

1995年にドイツで設立されたエースクラップアカデミーは、B. Braunが培ってきた経験と専門知識を医療従事者と共有し、生涯学習を支援することで、よりよい医療へとつなげる教育プラットフォームです。各分野の専門家を講師に迎え、世界40か国以上で多様なプログラムを展開するとともに、医療従事者のニーズを直接くみ取るコミュニケーションの場でもあります。日本ではさらに代理店を対象に「採用ブランディング」、「人材育成」、「サステナビリティへの取組み」などにも知見を共有し、活動の幅を広げながら新たな価値を創出しています。



多様な働き方を支える制度を通じて、安心して力を発揮できる環境を支えています。



柔軟な働き方

フレックス勤務制 /
リモートワーク



福利厚生

ベネフィット・ステーション /
インフルエンザ予防接種補助 /
確定給付年金制度 /
短時間育児勤務制度 (小学校6年生までの子が対象) /
企業主導型ベビーシッター割引券制度



休暇・表彰

メモリアル休暇 /
永年勤続表彰

これまでの歩み、そしてこれから

私たちを取り巻く環境は、目まぐるしく変化しています。医療も進歩とともに変化し、医療従事者の方々や患者さまのニーズも大きく変わってきました。振り返れば、B. Braunの創設から日本における長年の事業展開、そして今日に至るまで、私たちの歩みは、変化する医療のニーズに応え、進化を続ける道のりそのものでした。これからも、その姿勢が変わることはありません。

「今、そして未来に必要な医療とは何か？」を追求し続け、テクノロジーを駆使したイノベーションを生み出し、よりよい未来の医療に貢献していくことは、メディカルテクノロジーカンパニーとして世界のヘルスケアを牽引するB. Braunの誇りです。私たちはこれからも、医療の未来を創ることに力を注いでまいります。



B. Braunグループ History



1839

Julius Wilhelm Braunがドイツ・メルズンゲンでRose Pharmacyを買収しB. Braun社を設立

1864

2代目のBernhard Braunが医薬品の製造を開始

1867

Bernhard Braunが社名をB. Braunとして登記

1925

B. Braun初のドイツ国外生産拠点がイタリア・ミラノに開設

1933

スペインとハンガリーに子会社を設立

1967

Laboratório Americano S.A.B.の買収により、南アメリカにおけるビジネスを開始

1969

ドイツ・ケルンに人工透析の製品・サービスを提供するB. Braun Fraba GmbHを設立

1971

B. Braunを法人化
資本金を650万ドイツマルクに増資

1976

ドイツAesculap社に資本参加、グループ化

1979

ペンシルベニア州バツレムにB. Braun of Americaを設立、北米におけるビジネスを開始

1992

ドイツメルズンゲンに新工場の開設

1997

B. Braun史上最大となるアメリカ・カリフォルニアのMcGaw, Inc.の買収

2019

B. Braun社
創立180周年

会社概要

名称

ビー・ブラウンエースクラップ
株式会社

代表者

丸上琢也

事業内容

医療機器の製造販売・
修理及び輸出、
動物用医療機器の製造販売

主要納入先

国公立をはじめとする
全国主要病院

設立

1986年11月

資本金

2億円

従業員数

約500名 (2026年5月現在)

営業許可

第一種医療機器製造販売業、
医療機器製造業、医療機器修理業、
高度管理医療機器販売業・貸与業、
第三種動物用医療機器製造販売業

ビー・ブラウンエースクラップ 株式会社沿革



1986

日本法人ビー・ブラウンジャパン株式会社設立
(設立時：ビー・ブラウンホスピタルサプライ株式会社)
輸南向医療用特殊針の製造開始、
医療機器の販売開始

1987

栃木工場が品質管理の
世界標準である
ISO9001/EN46001認証取得

1994

ビー・ブラウンジャパン(株)と
エースクラップジャパン(株)が合併し
エースクラップジャパン株式会社としてスタート

1997

栃木工場が
ISO13485認証取得

1998

栃木工場
新工場設立

2002

ホワイト企業判定
最高位SSS評価取得

2003

栃木工場が
ISO14001、ISO45001
認証取得

2004

エースクラップジャパン(株)と
エースクラップジャパン(株)の
統合事務所開設

2006

東京本社移転
ビー・ブラウンエースクラップ
株式会社 創立40周年

1986

日本法人
エースクラップジャパン株式会社設立
手術用医療機器、器具の販売開始

1994

エースクラップジャパン(株)
整形外科治療材料の販売開始

1998

ビー・ブラウンジャパン(株)と
エースクラップジャパン(株)の
統合事務所開設

2003

ビー・ブラウンエースクラップ
株式会社へ社名変更

2016

ビー・ブラウンエースクラップ
株式会社 創立30周年

2018

栃木工場が
ISO14001、ISO45001
認証取得

2026

東京本社移転
ビー・ブラウンエースクラップ
株式会社 創立40周年

New office address : 本社

〒105-6220 東京都港区愛宕2丁目5番1号 愛宕グリーンヒルズMORIタワー 20階

03-3814-2525

Customer service center : カスタマーサービスセンター

〒105-6220 東京都港区愛宕2丁目5番1号 愛宕グリーンヒルズMORIタワー 20階

※製品に関するお問い合わせは、弊社ウェブサイトの「販売代理店さま向け情報」よりご依頼ください。

Plant : 栃木工場

〒328-0101 栃木県栃木市都賀町大柿285

0282-92-8622

HDC : (羽田商品管理センター)

〒144-0042 東京都大田区羽田旭町11-1 羽田クロノゲート物流棟 7F

ヤマトロジスティクス (株) 羽田メディカルセンター内

KDC : (春日部商品管理センター)

〒344-0122 埼玉県春日部市下柳1584-1

ヤマト運輸 (株) 春日部ロジセンター内

ビー・ブラウンエースクラップ株式会社 | www.bbraun.jp



B | BRAUN
SHARING EXPERTISE